

平成30年度 八代高等学校シラバス

教科	芸術	科目	書道 I	学年	1	類型	選択者
単位数	2	教科書	書 I (光村図書)				
副教材							

学習目標	書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。
------	---

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達度自己評価 A B C
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・書写の復習 ・楷書の学習 <ul style="list-style-type: none"> ・九成宮醴泉銘 ・顏氏家廟碑 ・紙上展・読売学生書展 ・硬筆テスト、確認テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・書写と書道の違いを理解する ・用具、用材、執筆姿勢を学ぶ ・書体と書風の違いを理解する ・作品が書かれた時代、経緯、筆者について理解する ・古典の特徴を理解したうえで、臨書する ・校外に出品する作品を仕上げる ・1学期の復習がきちんとできているか 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・行書の学習 <ul style="list-style-type: none"> ・蘭亭序 ・風信帖 ・漢字仮名交じりの書 ・カレンダー制作 (創作作品) ・硬筆テスト、確認テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・行書の特徴を理解し、正しく運筆する ・作品が書かれた時代、経緯、筆者について理解する ・古典の特徴を理解したうえで、臨書する ・漢字仮名交じりができた経緯を理解する ・自分の心に響く言葉（詩文）を選び、その理由を文章にする ・紙面構成、字形など文章にあった作品作りをする ・2学期の復習がきちんとできているか 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・仮名の学習 <ul style="list-style-type: none"> ・蓬莱切 ・硬筆テスト、確認テスト ・創作作品 	<ul style="list-style-type: none"> ・仮名の成立について理解し、平仮名の字源を覚える ・帖と切れの違いを理解する ・仮名の基本的筆遣いを習得する ・古典の特徴を理解したうえで、臨書する ・変体仮名を読めるようになる ・1年間の復習がきちんとできているか ・作品にしたい熟語を決め、色パネルで作品制作する 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間、目の前にある作品に集中し取り組むこと ・使用する道具を大切に扱うこと
------	--

評価方法	書道作品（6～7割）、その他【硬筆テスト、確認テスト、ワークシート、平常点など】（3～4割）で総合的に評価し、100点方の評価で行う。学年成績は1～3学期までの評点を平均し、その平均を評点によって5段階で評価を行う。
------	--